

10月例会 三瓶山（1125.9m 一等三角点）

実施日 2015（平成27年）10月26日（月）～10月27日（火）

天候 26日 晴れ 27日 くもり後雨

参加者 CL近藤 嗣 SL高木 唱 角南 近藤 浩 森田 泰

仲田 桑野 洋 小林 陽 角原 鶴 船越 土松 角原 覚 桑野 敏 小林 宮 西崎 高木 ゆ
佐藤 藤川 豊 藤川 神 高井 梶原 （21名）

行程 第一日 岡山駅西口（7:05）⇒尾道JCT⇒三次IC⇒赤名湿地⇒石見銀山 見学
（10:15-15:10）⇒三瓶自然館サヒメル（15:50-17:10）⇒さんべ荘（17:30）宿泊
第二日 さんべ荘（7:35）⇒姫逃池コース登山口（7:45）登山開始（8:05）→
男三瓶山（10:00-10:15）→女三瓶山（11:15）→東の原登山口（12:25-12:30）
⇒西の原レストハウス（12:45-13:15 昼食）⇒さんべ荘（13:25-14:25 入浴等）⇒
岡山駅西口（18:25）解散

概要 第一日 岡山駅西口を予定通り出発。三次ICを出てみつがしわの群落がある
と云う赤名湿地を見学、飯南町の観光協会の方の親切な説明を聞き、石見銀山
へ向かう。世界遺産センターで銀山の生い立ちの説明を受けた後自由行動となり
坑道跡や街並みの散策を楽しむ。ここで津山からの二名と合流。三瓶自然館へ
向かう。ここでプラネタリウムや三瓶山の成立ち、埋没林の詳しい説明を受け、
ビックリするやら感心することしきりでした。夕食後は、さんべ荘企画の温泉の
話を、有志が聞きました。一日中学習でした。

赤名湿原



世界遺産センターで石見銀山の説明を聞く



第二日は打って変わった空模様を気にしながら出発。姫逃池コース登山口から
登山開始。道標の良く整備された樹林帯の中の急なジグザグ道を、喘ぎながら高
度をかせぐ。日本海や周りの山々を眺めながら登るも風が強くなり、男三瓶山頂
上に着くころには立ってもいられないような強風となる。記念写真を撮った後避
難小屋へ。装備の再確認をして女三瓶山への急な岩の下りを、風と戦いながら一
歩一歩注意して進む。女三瓶山に着く頃には雨も降りだした。以後の行程に関し
リーダーで話し合い、安全を考え孫三瓶山・子三瓶山を断念することとした。

スキー場横のなだらかな道を下り、東の原登山口へ。もう一度温泉に浸かり疲れを癒し、帰路へつく。松江道から山陽道に入り、岡山へほぼ予定通り到着できました。（森田_泰 記）



子三瓶山

男三瓶山



女三瓶山頂上